

2010年5月10日

本邦初の本格的ファブレス・フラッシュメモリ・ベンチャーに投資
～ 次世代型フラッシュメモリ技術の事業化を行う
株式会社 GENUSION に対する投資を決定 ～

株式会社産業革新機構(以下「INCJ」)は、次世代型フラッシュメモリの開発ベンチャーである株式会社 GENUSION (ジェニュージョン) (以下「GENUSION」) に投資することを決定いたしました。

GENUSION の中核技術は、「Back Bias assisted Band to Band tunneling-Hot Electron Injection フラッシュメモリ」(以下、「B4-Flash メモリ」) と呼ばれる次世代フラッシュメモリ技術です。GENUSION の技術者が中心となり、大阪大学、東北大学やインド工科大学と共同開発(オープンイノベーション)により開発したものです。従来技術と比べ、高速書込み、高信頼、低コストという特徴があります。

GENUSION は、こうした技術を基に、製造プロセスでは大企業と協業して、家電・自動車用途・携帯電話・ゲーム等のグローバル市場の開拓を目指します。

INCJ は、こうした事業展開を後押しするため、26 億円の投資枠を設定し、当面は約 16 億円の投資を行います。あわせて、外部人材の登用等の支援も行います。

株式会社産業革新機構(以下「INCJ」)(東京都千代田区丸の内、代表取締役社長 能見公一)は、次世代型フラッシュメモリの開発ベンチャーである株式会社 GENUSION (ジェニュージョン)(以下「GENUSION」)(兵庫県尼崎市道意町、代表取締役 中島盛義)に投資することを決定いたしました。

GENUSION の中核技術は、B4-Flash メモリと呼ばれる次世代フラッシュメモリ技術です。大手半導体メーカーの出身である GENUSION の技術者が中心となり、大阪大学、東北大学やインド工科大学との共同開発(オープンイノベーション)により開発したものです。本技術では、高速でのデータ書込み、従来型技術では困難であった多数回書換後の高温での長期間安定データ保持などの性能を低コストで実現します。

GENUSION は、こうした技術を基に、当面、家電・自動車用途・携帯電話・ゲーム等の市場をグローバルに開拓することを目指します。そのため、GENUSION とし

ては研究開発に特化し、半導体製品としての組立・テスト技術開発、大量生産や販売では大手企業などと協業する予定です。

INCJは、本事業が、国内外の大学とのオープンイノベーションで得られた革新的なフラッシュメモリ技術を基に、大手企業と協業により成長市場の開拓を行う本格的ファブレス・ベンチャー企業であると判断し、投資を行うことを決定いたしました。INCJは、26億円の投資枠を設定し、当面は約16億円の投資を行い、顧客と連携した製品開発等を支援します。とりわけ、国内外の大手企業を中心とする生産・販売パートナーとの関係構築や、国際展開を加速するための外部人材の登用等の社内体制の充実を早期に実現することを目指します。

(参考)

B4-Flashメモリには、従来技術と比べ、高速書込み、高信頼、低コストという特徴があります。

B4-Flashメモリと従来技術との比較

	B4-Flashメモリ	NORフラッシュメモリ	NANDフラッシュメモリ
書込み速度	◎	△	○
読出し速度	◎	◎	△
信頼性	◎	○	△
コスト	○	△	◎

株式会社 GENUSION について

GENUSION は、2002 年に設立され、フラッシュメモリにおける革新的技術を開発しています。GENUSION の製品は、独自技術である B4-Flash メモリ技術と SiP (System in a Package) 設計技術に基づき、先端半導体メーカー、アセンブリ・テストメーカー、商社などとの協業の下に実現されます。GENUSION についての詳しい情報は <http://www.genusion.co.jp> を参照ください。

設 立：2002 年 11 月 26 日

所 在 地：兵庫県尼崎市道意町七丁目 1 番 3 号

代 表：代表取締役 中島盛義

資 本 金：418.2 百万円（資本準備金 399.25 百万円）（2010 年 4 月 1 日現在）

役職員数：11 名（2010 年 4 月 1 日現在）

株式会社産業革新機構（INCJ）について

INCJ は、2009 年 7 月にオープンイノベーションの推進を通じた次世代産業の育成を目指して、法律に基づき設立された会社です。総額 8000 億円超の投資能力を有しており、革新性を有する事業に対し出資等を行うことで産業革新を支援することをミッションとしています。

当社は、投資・技術・経営等で多様な経験をもつ民間人材によって運営されており、法令に基づき、当社内に設置している産業革新委員会にて、国の定める支援基準に従って投資の可否の判断を行い、日本の産業革新に資する投資を実施いたします。

2010 年 3 月 31 日には、アルプス電気が持つ磁性材料技術等を活用した、低炭素社会の実現に不可欠なデバイス開発事業を、INCJ の最初の投資案件として発表しています。2010 年 5 月 6 日には、小型風力発電機専業ベンチャーであるゼファー株式会社のグローバル展開強化を支援するための投資を発表しています。

INCJ では、当面、環境エネルギー関連などのエレクトロニクス・IT 分野、バイオ・ライフサイエンス分野、水・鉄道・原子力などのインフラ分野についての様々な投資案件の検討等を行ってまいります。

（本発表資料のお問い合わせ先）

（株）産業革新機構 企画調整室 中井、梶、平賀

東京都千代田区丸の内 1-6-5 丸の内北口ビル 22 階

電 話：03-5218-7200（大代表）